水を溜めて災害に備えよう！

～もしものときのため、普段からの備えを～

01 必要な水の量と保存方法

人が生きていくために必要な水の量

溜める水の量

（飲料・調理用）※あくまでも調理用です。
食器や食品を洗う水は別に必要となります。

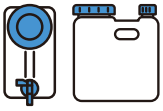
「1人1日3リットル」

3リットル × 家族の人数 × 3日分

1人当たり少なくとも3日分の水をご家庭で保存しましょう。

水道水の保存方法

01
清潔でフタのできる容器を用意し、水道水で十分に洗浄する。



02
満水まで水を溜め、空気が入らないようにフタをする。

03
直射日光の当たらない場所か、冷暗所で保存する。

◉生活用水の確保

お風呂の残り湯を保存しておくと、トイレの流し水や掃除、消火用の水など、生活用水として利用できます。お湯の入れ替えをするまで、お風呂の残り湯を保存して、生活用水を確保しましょう。

02 水道水の保存期間

常温かつ
日の当たらない場所で
3日間程度
冷蔵で
1週間程度

水道水の保存期間は、常温だと3日間程度、冷蔵でも1週間程度が目安となります。そのため、保存している水を定期的に入れ替える必要があります。ローリングストック法を参考に、水を上手に使いながら保存しましょう。

ローリングストック法とは

水を普段から多めに溜めておき、古くなったものから順番に使い、使った分を補充することで、いつでも水が保存されている状態を保つ方法です。

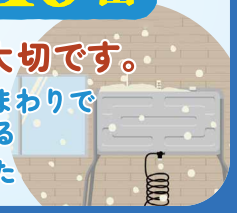
灯油漏れにご用心！

もしタンクから灯油が漏れたら....

● 火災 ● 河川等の汚染 ● 土砂の入替 ● 水道水の汚染 ● 近隣への損害賠償

灯油漏れが起きた場合、火災の危険はもちろん、漏れた灯油が水道管に徐々に浸透して...
水道水が飲めなくなることがあります！

灯油漏れに気づいたら すぐに **119番**

対策

日々の点検が大切です。
● タンクや建物のまわりで灯油の臭いがする
● 灯油が急に減った